

補助事業番号 19-138

補助事業名 平成19年度 開発途上国の通信情報基盤整備に関する調査研究等補助事業

補助事業者名 財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力

1. [補助事業の概要](#)

(1) 事業の目的

開発途上国に対してわが国の優れた技術や製品を紹介するとともに、現地の最新情報を提供して情報通信産業の国際競争力強化を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

① [島嶼国通信網整備環境調査](#)

南太平洋島嶼国4ヶ国（キリバス・トンガ・サモア・フィジー）のにおいて、通信主官庁、通信事業者等を対象に調査を実施し、電話、携帯電話、インターネット、電子政府の導入計画・導入状況の情報収集を実施した。

② [モロッコ王国地上デジタル放送導入計画調査](#)

欧州地上デジタル放送方式を採択し同方式による放送送信設備の導入を開始しているモロッコ王国において現地調査を実施し、同国の放送関係プロジェクト等に関する情報を収集した。

③ [開発途上国への韓国地上デジタル放送方式普及戦略調査](#)

韓国が開発した地上デジタルモバイル放送方式を中心に、同国の「放送と通信の融合・連携策」による海外戦略について、その背景にある政策や考え方について、現地調査を実施した。

2. 予想される事業実施効果

① [島嶼国通信網整備環境調査](#)

今回の調査を契機としてトンガ国からは光通信網構築支援の具体的な要請が我が国に対して行なわれるなど、具体的なODA（政府開発援助）案件形成の可能性が高まりつつある。

②モロッコ王国地上デジタル放送導入計画調査

モロッコ王国の「公共テレビ放送局開発プロジェクト事業」に関する我が国への支援要請が行なわれその案件が実現すれば、我が国放送関係機械工業の海外市場進出への貢献が期待される。

③開発途上国への韓国地上デジタル放送方式普及戦略調査

パートナーを伴う国際標準化、民と官との連携策と役割分担、先発優位市場の前提に基づく市場調査等、今後、我が国による途上国への地上デジタル放送展開において大いに参考となることが期待される。

3. 本事業により作成した印刷物

- ・ 島嶼国通信網整備環境調査報告書
- ・ モロッコ王国公共放送局SNRT開発プロジェクト事業フィージビリティ・スタディ
- ・ 放送と通信の融合・連携策における韓国の海外戦略調査

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力

(カイガイツウシン・ハウソウコンサルティングキョウリョク)

住所： 141-0031

東京都品川区西五反田7丁目25番9号 西五反田ESビル 2階

代表者名： 理事長 清水 英雄(シミズ ヒデオ)

担当部署： 管理部門(カンリブモン)

担当者名： 管理部長 大井 文昭(オオイ フミアキ)

電話番号： 03-3495-5211

FAX番号： 03-3495-5219

E-mail: jtec@jtec.or.jp

URL: <http://www.jtec.or.jp>